

ぼうさい探検隊をテーマに座談会を開催

～沖縄県全体の更なるレベルアップにむけた事例を紹介～

日本損害保険協会沖縄損保会(会長：山里 武司 大同火災海上保険株式会社 取締役常務執行役員)では、6月25日に、第22回ぼうさい探検隊マップコンクール受賞団体の指導者の皆さまをお招きして、Web座談会を開催しました。

同座談会は、「日頃、顔を合わせる機会の少ない児童クラブの指導者の意見交換の場を設け、今後の活動の参考にさせていただくとともに、応募団体の増加、レベルアップに繋げる」ことを目的として開催しました。当日は、2団体(沖縄県豊見城市なないろ児童クラブ、安和子どもの家)の指導者の方々にご出席いただきました。

指導者のお二人からは、「ぼうさい探検隊での受賞が児童に大きな自信を与え、地域住民からも褒めてもらえた」、「過去のマップ作製においては、住んでいる地域の危険箇所について、行政への改善提案を行い、実際改修された経緯もある」、「ぼうさい探検隊は夏の一大プロジェクトになっており、他の団体にも広げたい」との声があった一方で、「マップ作製には一定程度のノウハウが必要なため、指導者講習会の周知等、周りのサポートがいる」との意見もあり、ぼうさい探検隊の裾野を広げるための課題も見えました。

最後に、協会事務局として、行政とも連携をとりつつ、さらに応募団体を増やす取り組みを進めるとともに、受賞2団体には様々な団体に横展開を行うことで沖縄県全体のレベルアップにつなげてもらいたいと締めくくりました。

当損保会では、教育機関・団体の皆様等と協力し、地域の安全・安心の向上に資する活動を展開してまいります。



なないろ児童クラブ指導者 金城様



安和子どもの家指導者 眞喜志様



沖縄損保会 山里会長